



## < 経審トレンド5を使ってライバル企業に打ち勝とう >

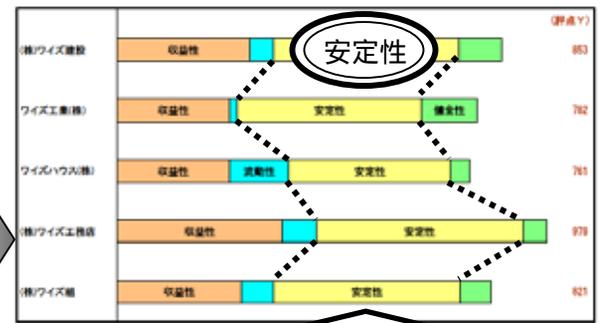
経営状況の評点（Y点）を安定化させるには、先月号でお話ししましたように、自己資本の大きさと自己資本比率の向上が不可欠ですが、経営状況分析の12指標のうち、安定性の指標の良し悪しが経営状況分析評点（Y点）の良し悪しに大きく影響しています。（このことについては、<勝ち方の研究> WiseFAXNET2002.6月号～2002.8月号をご覧ください。）

<勝ち方の研究>で示したように、実際のデータから安定性の指標の良し悪しとY評点の良し悪しとにかなり高い相関関係が見られると実証されていますが、経営状況分析の各指標の上限と下限の幅（変動幅）の全体に占める割合からも推察できます。特に、有利子負債に対する点数の配分は26.9%（有利子負債月商倍率(X8) 16.2%、純支払利息比率(X9) 10.7%）と高くなっています。全体の4分の1もあります。

経営状況比較（直近データ）



経営状況数値（P点換算）



安定性グラフが長いほど強い会社！

そこで、経審トレンド5では安定性の指標に注目してみましょう。経営状況比較（直近データ）に経営状況数値（P点換算）のグラフがあります。棒グラフの中の安定性の指標の長さを比べてみてください。その横に（評点Y）も示されています。各社の安定性との関連も確認してみてください。安定性の指標の棒グラフの長い会社は、一般的に強い会社なのです。また、財務状況比較（直近データ）の有利子負債の金額も確認してみましょう。「経審」では、借金の多い会社は点数が低くなるのです。ライバル会社との比較においては、月商の大きさは考えずに、単に有利子負債の大小だけで比較の方が理解しやすいといえます。自社の置かれている状況を確認してみましょう。

無借金経営。これが点数アップへの近道です。無借金経営に向けてもう一度経営を見直してみましょう。

経営状況分析の12指標

|     | 経営状況分析の指標           | Y評点への寄与度 | 各指標の変動幅の全体に占める割合 |
|-----|---------------------|----------|------------------|
| 収益性 | 売上高営業利益率(X1)        | 14.2%    | 16.1%            |
|     | 総資本経常利益率(X2)        | 8.1%     | 8.5%             |
|     | キャッシュ・フロー対売上高比率(X3) | 7.1%     | 8.4%             |
| 流動性 | 必要運転資金月商倍率(X4)      | 2.6%     | 2.5%             |
|     | 立替工事高比率(X5)         | 10.2%    | 8.9%             |
|     | 受取勘定月商倍率(X6)        | 2.8%     | 2.6%             |
| 安定性 | 自己資本比率(X7)          | 8.9%     | 8.3%             |
|     | 有利子負債月商倍率(X8)       | 17.0%    | 16.2%            |
|     | 純支払利息比率(X9)         | 11.3%    | 10.7%            |
| 健全性 | 自己資本対固定資産比率(X10)    | 3.5%     | 3.5%             |
|     | 長期固定適合比率(X11)       | 9.1%     | 9.0%             |
|     | 付加価値対固定資産比率(X12)    | 5.2%     | 5.3%             |

寄与度は、実際の経審データからY評点に実際に与えている割合の平均値

WISENET編集部 松村 清（税理士）（中央建設業審議会（平成11年2月19日）における資料より抜粋）

弊社100%出資子会社 **ワイズ公共データシステム株式会社** <経営状況分析申請> 受付中！！

詳しい資料請求はこちらまで **お電話<026-232-1145>** e-mail <[info@wise-pds.jp](mailto:info@wise-pds.jp)>

経審トレンド5 好評無償公開中！！  
全国18万の建設会社5期分の経審データを比較  
ライバル社との売上・経営状況を比較分析  
どなたでも無償でお使いいただけます  
製品紹介・ダウンロードはこちらからどうぞ！  
<http://www.wise.co.jp/trend/>  
Wisdom 資料請求（無償） Wisdom デモCD 希望（無償）  
送信先宛名変更（右欄に変更後の宛名をご記入ください）  
今後「Wise FAXNET」送信不要 今後「Wise FAXNET」はメールで希望  
FAX 送信はこちらまで **0269-65-4745**

資料・デモをご希望の方は、下記にご連絡先をご記入下さい。ユーザー様で前回登録時と変更のない場合には、貴社名とご担当者名、TELのみをご記入下さい。

|       |         |
|-------|---------|
| 貴社名   |         |
| ご担当者様 | ご役職・部署名 |
| TEL   | FAX     |

今後メールでの送信をご希望される場合は下記にアドレスをご記入下さい。  
e-mail